

県の回答（対応状況等）

令和3年1月7日

（ご意見標題） 沖縄県内大学への薬学部設立について

（課長名） 保健医療部衛生薬務課 課長 新城 光雄

（ご意見要約）

沖縄県内に薬学部が設立されると、経済的な負担がかなり減少し、県内で就職する人も増える。将来の子供たちのために沖縄県内大学への早期の薬学部設立について、検討をお願いしたい。

（回 答）

この度は、貴重な御意見をいただき、ありがとうございます。

県では、これまで沖縄県薬剤師会と連携し、県内の国公立大学と薬学部設置について意見交換を行ってきたところであり、令和2年度は「薬学部設置可能性等調査事業」において、県内薬剤師の需給予測や県内高校生等の薬学部進学需要の把握等を行っているところです。

県としても、県内の国公立大学に薬学部を設置することは、薬剤師を目指す県内の学生への手助けになるとともに、薬剤師不足を解消するための有効な方策の一つであると考えておりますので、今後も県内国公立大学への薬学部設置の可能性について検討していきたいと考えております。